

別紙1

公共工事等における新技術活用システム 事前審査結果

技術名称	ハイビーウォール (Hyb-Wall) 工法
申請者名	大日本土木株

確認対象	コメント
経済性	パネルの構造が簡易になり、改良土の効果でジオグリッドの使用量が低減することができるため、経済性の向上が期待できる。ただし、適用される高さ・原地盤の条件により、経済性が変わるために、採用に当っては類似工法との経済比較が必要である。

確認対象	判 定	コメント
1.安全性	<input checked="" type="checkbox"/> 問題がない <input type="checkbox"/> データが不足 <input type="checkbox"/> 実験方法が誤り <input type="checkbox"/> 結果の信頼性がない	審査証明において、補強土壁としての安定性が確認されており、安全性については、従来と同等と考えられる。 水辺に使用する場合や凍結融解の作用が生じる場所に使用する場合は改良土の補強領域に中・長期的に影響が及ぶ可能性があり、十分な検討・対策を行う必要がある。 基礎地盤が沈下する恐れがある場合には、改良土の領域に変形に伴うクラックが生じ強度が低下する恐れがあるため、支持力等のチェックを十分に行う必要がある。
2.耐久性	<input checked="" type="checkbox"/> 問題がない <input type="checkbox"/> データが不足 <input type="checkbox"/> 実験方法が誤り <input type="checkbox"/> 結果の信頼性がない	審査証明において、補強土壁としての安定性、改良土の強度と耐久性が確認されており、耐久性については、従来と同等と考えられる。
3.品質、出来形	<input checked="" type="checkbox"/> 問題がない <input type="checkbox"/> データが不足 <input type="checkbox"/> 実験方法が誤り <input type="checkbox"/> 結果の信頼性がない	審査証明において、改良土の強度特性、補強土壁の構造特性等確認されており、補強土壁の品質の向上が期待できる。
4.施工性	<input checked="" type="checkbox"/> 問題がない <input type="checkbox"/> データが不足 <input type="checkbox"/> 実験方法が誤り <input type="checkbox"/> 結果の信頼性がない	審査証明において、補強土壁の施工管理が確認されており、施工性については、従来と同等と考えられる。 施工にあたっては、排水工、改良土の領域の十分な施工管理が必要である。
5.環境	<input checked="" type="checkbox"/> 問題がない <input type="checkbox"/> データが不足 <input type="checkbox"/> 実験方法が誤り <input type="checkbox"/> 結果の信頼性がない	所定の強度を持つ改良土を壁面部分に配置することで、盛土材に使用する現地発生材の適用範囲が広くなり、周辺環境への影響抑制が期待できる。
6.その他	<input checked="" type="checkbox"/> 問題がない <input type="checkbox"/> データが不足 <input type="checkbox"/> 実験方法が誤り <input type="checkbox"/> 結果の信頼性がない	

総合的評価	<input checked="" type="checkbox"/> 現場での試行可 (<input type="checkbox"/> 全額負担 <input type="checkbox"/> 一部負担)	<input type="checkbox"/> 一部負担) 【経済性、技術の成立性、効果、適用条件に大きな問題は無く、試行の中で留意事項を確認する】
	<input type="checkbox"/> 条件付試行可 (<input type="checkbox"/> 全額負担 <input type="checkbox"/> 一部負担)	【】
	<input type="checkbox"/> 技術的改善を要する。	【】
	<input type="checkbox"/> 事前審査のためのデータが不足している。	【】

※審査結果の内容についてのお問い合わせおよび再審査に関するご相談は新技術活用評価会議事務局にお寄せください。

連絡先：中国地方整備局新技術活用評価委員会事務局
 担 当：企画部 施工企画課
 T E L : 0 8 2 - 2 2 1 - 9 2 3 1 (代)

[改訂日 H18.6.21]